

おだか

第27号

2016

平成28年1月8日(金)

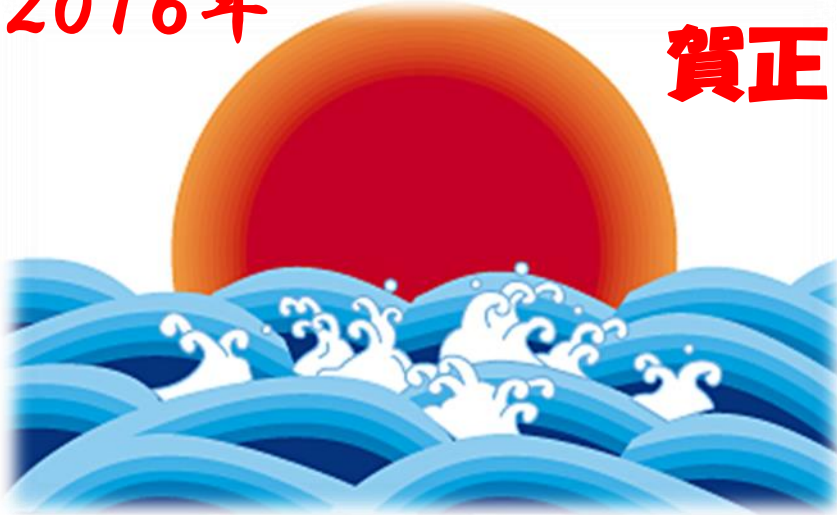
南相馬市

小高小学校

学校だより

2016年

賀正



あけましておめでとうございます。お正月はどのようにすごされましたでしょうか。ゆったりとした時間の中で、子どもたちと今年の目標や計画を立ててみたという人もいらっしゃるのではないかと思います。

今年の干支は申(さる)ですね。申は、本来は「しん」と読み、「のびる」や「もうす」という意味があるそうです。また、申

は「雷」の原字で「いなずま」を表した象形文字で、神の技という意味も持っています。また、病や厄(やく)が「去る」とも言われ、縁起のよいものとして神社などで祭られるなどしています。

今日から、第3学期、51日の学習が始まります。申年生まれの人、研究意欲が旺盛で世話好きだと言われています。申年にちなみ、今年は知的なものに興味・関心を持って学習し、自分を伸ばすことのできる年にしたいと思います。

今年も、よろしく願いいたします。



第3学期始業式

第3学期の始業式は、1時間目を実施しました。お正月の子どもたちの様子を聞くと、お年玉をいただいたり、小高神社にお参りに行ったりなど、それぞれに楽しい冬休みを過ごした様子がうかがえました。校長講話は、申年にちなみ「自分を伸ばす年にしましょう。」という内容で行いました。

その後、児童代表による「新年の抱負」についての発表を行いました。今回は、2年生の行徳さん、4年生の佐藤さん、6年生の鈴木さんの発表でした。「なわとびの目標の回数をふやしてがんばりたい」「『ふわっとことば』を積極的に使っていきたい」など、全校生の前で一人一人が自分の目標をしっかりと伝えてくれました。

最後に校歌を歌って式を閉じましたが、校歌を歌う機会がこのところ少なかったせいか、ちょっぴり不安な声もまじっていました。これから、卒業式に向けてしっかり練習をしていきたいと思っています。



新年の抱負を発表する児童